

# 令和4年度 施政方針

栃 木 市



## 【はじめに】

令和4年第2回市議会定例会の開会に当たり、市政推進に対する所信の一端を申し述べますとともに、今定例会に提出いたしました一般会計予算案の大綱について、ご説明を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の拡大による影響が社会全体を覆い、未だ先行きが不透明な状況が続く中、新しい生活様式に沿った感染防止対策と社会経済活動の両立を、お心掛けいただいております市民の皆様に、厚く御礼を申し上げます。

また、感染拡大防止のために御尽力されている、医療従事者を始めとする関係者の皆様に対しましても、心より感謝を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症につきましては、全国的な感染の急拡大を受け、本市におきましても、連日多数の陽性者が確認されており、特に家庭内感染の増加により、陽性者の低年齢化とともに小中学生の陽性者が増え、小中学校等の学級閉鎖や学校閉鎖が多数発生していることから、感染拡大防止のため対策を強化してまいります。

具体的な取り組みといたしましては、防災行政無線や消防広報車により市民の皆様に注意喚起と感染防止対策を呼び掛けるほか、行政機能の低下を招かぬよう、市職員の体温チェックなどの健康管理を徹底するなど、全職員危機感を持って感染拡大防止に対応してまいります。

また、ワクチンの追加接種につきましては、集団接種と個別接種の併用による接種体制を構築し、現時点で市の人口の約13%にあたる、約2万1,000人への追加接種が完了しておりますが、今後も引続き円滑なワクチン接種に努めてまいります。

令和3年度におきましては、このほか新型コロナウイルス感染症対策といたしまして、感染症の影響を受けている事業者や市民生活に対する支援等を行い、

「感染拡大防止」と「地域経済活動の活性化」の両立を図るとともに、令和元年の台風被害からの復旧・復興事業にも取り組みながら、「栃木インター西産業団地造成事業」及び「平川土地区画整理事業」の事業化や、「小学6年生及び中学3年生の給食費の無料化」など、地域産業の振興や子育て支援を推進してまいりました。

令和4年度におきましては、総合計画の最終年度となることから、総仕上げに向けた各施策の推進や、新型コロナウイルス感染症など社会変化に的確に対応し、市民生活や経済活動の安定を図る施策を推進するとともに、「第2期栃木市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げられた、人口減少対策や地方創生を推進する施策を重点的に取り組むほか、市民の皆様の安全・安心のための施策についても積極的に取り組んでまいります。

また、財政状況の厳しさが増す中で、持続可能で安定した自治体の構築を目指すため、行財政改革の推進により財政健全化を図ってまいります。

## 【予算案の概要】

以上のような考え方にに基づき編成いたしました、令和4年度一般会計及び各種会計予算案の総額についてご説明いたします。

まず、一般会計につきましては、9款消防費の増額などにより、前年度と比較して3.2%増の671億9,000万円とさせて頂きました。

次に、特別会計の合計は、前年度と比較して0.1%減の371億9,357万8千円であります。

以上、一般会計と特別会計を合計した予算案の総額は、1,043億8,357万8千円であります。

次に、企業会計の支出総額であります。水道事業会計につきましては、45億9,892万9千円であり、前年度と比較して6.1%の減、下水道事業会計につきましては、69億7,708万2千円であり、前年度と比較して1.9%の減となっております。

## 【主な施策の概要】

次に、令和4年度当初予算の主な事務事業について、総合計画基本構想の7つの基本方針に沿って概要を申し上げます。

### 《Ⅰ かけがえのない自然に優しいまちづくりの推進》

第1は、「かけがえのない自然に優しいまちづくり」の分野であります。

「コウノトリ生息地環境整備事業費」につきましては、渡良瀬遊水地におけるコウノトリの定着及び、野外繁殖に向けた環境整備を実施するとともに、渡良瀬遊水地周辺の自然環境の保全に取り組んでまいります。

次に、「管路耐震化事業費」につきましては、耐用年数を経過した塩化ビニルの水道管等について、耐震性を有するものに布設替えを行うものであります。

次に、「公共下水道建設事業費」につきましては、生活排水処理人口普及率の向上を図るため、公共下水道事業計画区域において、管渠の整備を実施するものであります。

### 《Ⅱ 心地よく暮らせるまちづくりの推進》

第2は、「心地よく暮らせるまちづくり」の分野であります。

「定住促進支援事業費」につきましては、移住定住支援コーディネーターによる情報発信や相談体制とともに、通学者定期券等購入費補助金の対象者に、JR利用者を加える等、補助金の拡充により移住・定住者を支援してまいります。

次に、「スマートIC整備事業費」につきましては、高速道路の利便性向上や地域の活性化等を図るため、東北自動車道の都賀西方パーキングエリアにスマートインターチェンジの設置を行うものであり、令和4年度は、工事の最終年度として東北自動車道へのアクセス道路の改良工事を実施し、年度末の供用開

始を目指します。

次に、「公園施設長寿命化対策事業費」につきましては、利用者の安全性の確保と、さらなる利用促進を図るため、老朽化した都市公園内施設の更新を行うものであり、令和4年度は、つがの里ファミリーパーク及び、西方総合公園の複合遊具の更新工事を実施いたします。

次に、「空き家対策事業費」につきましては、空き家等の適正管理及び有効活用を図るため、空き家の所有者等に対する助言及び指導の他、空き家解体の費用の一部を補助するものであり、令和4年度は、相続財産管理人制度を活用し、相続人不存在の空き家対策に取り組んでまいります。

### 《Ⅲ 安全安心で快適に暮らせるまちづくりの推進》

第3は、「安全安心で快適に暮らせるまちづくり」の分野であります。

「市道各号線通学路歩道整備事業費」につきましては、通学路における危険箇所について、交通安全対策を行うものであり、令和4年度は、皆川城東小学校及び、岩舟小学校区内通学路の歩道整備を実施いたします。

次に、「雨水・浸水対策事業費」につきましては、台風や集中豪雨等による河川からの溢水被害や内水氾濫を軽減するため、令和4年度は、調節池整備のための用地取得及び、河川整備工事を実施いたします。

次に、「消防庁舎整備事業費」につきましては、消防本部・消防署及び各分署の老朽化、狭あい化した庁舎を計画的に整備していくものであり、令和4年度は、消防本部・消防署の新築工事を実施いたします。

次に、「防災ハザードマップ改訂委託費」につきましては、中小河川における浸水リスク想定図、令和元年東日本台風の浸水実績マップ等を、新たに加えた防災ハザードマップを作成し、防災意識の向上と災害リスクの啓発を図ってまいります。

次に、「公共下水道雨水渠整備事業費」につきましては、片柳町4丁目において、大雨による浸水被害を防ぐため、永野川左岸第1排水区の幹線水路及び排水樋門、調整池等を整備するものであり、令和4年度は、調整池の地質調査及び基盤整備工事等を実施いたします。

#### 《Ⅳ 健康で生きがいを持てるまちづくりの推進》

第4は、「健康で生きがいを持てるまちづくり」の分野であります。

「認知症にやさしいまちづくり事業費」につきましては、認知症の方及び、その家族が安心して暮らすことができるよう、認知症の方が外出先で保護された場合に情報が共有できる見守りシールの交付を行うとともに、徘徊等により他人に与えた損害を賠償するための保険料を補助するものであります。

次に、「子育て短期支援事業費」につきましては、保護者の様々な理由により、児童の養育が一時的に困難になった場合に、養育や保護を児童養護施設等に委託するものであり、令和4年度は市外施設に加え、新たに市内の施設に業務を委託し、利用者の利便性の向上を図ってまいります。

次に、「学童保育施設整備事業費」につきましては、学童保育の利用率の高まりを受けて施設の拡充を行うため、令和4年度は、大平西学童保育施設新築のための設計業務委託等を実施いたします。

次に、「妊産婦健康診査事業費」につきましては、妊産婦の健康管理の向上と経済的負担の軽減を図るため、健康診査や歯科健診にかかる費用を助成するものであり、令和4年度は、多胎児妊産婦に対しての健康診査を5回分追加するほか、これまで産前・産後のいずれか1回のみであった歯科健診を、産前・産後の各1回に1回分追加いたします。

次に、「がん患者支援補助金」につきましては、がん治療に伴う外見の悩みを抱える患者の社会復帰を支援するため、これまでの医療用ウィッグに加え、乳

房補整具の購入費用を助成するほか、若年がん患者の在宅療養生活の質の向上と経済的負担の軽減を図るため、終末期介護にかかる経費を助成するものであります。

## 《Ⅴ 健やかに人を育み学び続けられるまちづくりの推進》

第5は、「健やかに人を育み学び続けられるまちづくり」の分野であります。

「(仮称) 渡良瀬サイクルパーク管理運営事業費」につきましては、自転車専用コース及びパンプトラックの管理運営を委託するとともに、検証を行いながら安全かつ効果的な運営方法を構築してまいります。

次に、「第77回国民体育大会開催関係事業費」につきましては、本市を会場として開催される、いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会を運営するものであり、「ボート」、「カヌースプリント」、「ハンドボール」、「なぎなた」や「フライングディスク」など、8競技を、7会場で実施いたします。

次に、「(仮称) 栃木東地域学校給食センター整備事業費」につきましては、狭あいでの老朽化が著しい、栃木第三小学校給食共同調理場、大宮北小学校給食共同調理場及び、国府北小学校給食共同調理場の3調理場を統合するために、基本設計などの業務委託を実施いたします。

次に、「東陽中学校施設整備事業費」につきましては、老朽化した武道場を整備し、生徒の安全性を確保するために、新築工事を実施いたします。

次に、「美術館特別企画展等開催事業費」につきましては、令和4年11月の開館に向け準備を進めるとともに、市民参加型プログラムなどを開催し、開館後はその成果展を実施いたします。

次に、「文学館展示等開催事業費」につきましては、市ゆかりの文学者や市史に足跡を残した先人及び、旧栃木町役場庁舎の資料の収集、保存、調査研究を行い、展覧会を実施いたします。

## 《Ⅵ いきいきと働き賑わいのあるまちづくりの推進》

第6は、「いきいきと働き賑わいのあるまちづくり」の分野であります。

「皆川西部地区ほ場整備事業費」につきましては、農業経営を合理的かつ安定的に持続していくため、ほ場整備事業により農業生産基盤を強化するものであり、令和4年度は、小野口地区の地形図作成のほか、換地等調整委託を実施いたします。

次に、「とちぎおいしいーとこフードバレー事業費」につきましては、県との連携により食品関連企業や農業をはじめとする、食をテーマとした地場産業の振興を支援し、地域経済の活性化を図るものであります。

次に、「フィルムコミッション事業費」につきましては、映画やドラマ等の撮影を積極的に誘致することにより、撮影に伴う直接的な経済効果を図るため、フィルムコミッション専用サイトを作成するほか、本市の魅力を発信することで、認知度向上と観光宣伝を図るものであります。

次に、「栃木インター西産業団地造成事業費」につきましては、恵まれた立地を活かして新たな産業・物流拠点を整備し、本市経済の活性化や新たな雇用の創出を図るものであり、令和4年度は、用地取得及び、造成工事等を実施いたします。

次に、「平川土地区画整理事業費」につきましては、主要地方道路宇都宮亀和田栃木線沿いに位置する「平川地区」において、産業系の土地利用を図るため、土地区画整理事業を実施するものであり、令和4年度は、実施設計及び、造成工事等を実施いたします。

## 《Ⅶ 共に考え共に築き上げるまちづくりの推進》

第7は、「共に考え共に築き上げるまちづくり」の分野であります。

「新総合計画策定委託事業費」につきましては、現行の総合計画が令和4年度で終了となることから、令和5年度から10年間にわたる次期計画を策定するためのものです。

次に、「あるが嬉しい花やか事業費」につきましては、市民との協働により、美しい花のあるまちづくりをとおして、地域コミュニティづくりを図り、地域の活性化を促進するものです。

次に、「あるが嬉しい街かどピアノ設置事業費」につきましては、栃木駅南北連絡通路に、いつでも誰でも気軽に弾くことができるピアノを設置することにより、音楽を通じた交流の促進を図るものです。

次に、「地域施設再編モデル総合支所複合化整備事業費（都賀）」ですが、都賀地域の総合支所、公民館などを集約化し、複数の公共施設の機能を備えた「複合施設」を整備するものであり、令和4年度は、複合施設新築工事等を実施いたします。

## 【組織の見直し】

以上が主な事務事業の概要となりますが、引き続きまして、令和4年度に向けた組織見直しの概要について、ご説明いたします。

この度の見直しの目的は、令和3年度に大規模な組織改編を行ったことを踏まえ、現行組織の定着を図りつつ、新たな行政課題に対応するとともに、効率的に業務を遂行するため、少人数の係の統合を進めるというものであります。

その内容につきましては、行政手続のデジタル化など自治体DXを推進する体制を整えるために、総合政策部情報システム課をデジタル推進課に変更し、デジタル行政係を新設いたします。

また、令和4年度に美術館及び文学館が開館することから、両館の機動的な運営を図るため、教育委員会事務局に美術・文学館課を新設いたします。

その他、5課10係において、係を統合することにより、令和4年度の消防本部を除く組織数を、本年度当初と比較し、1課増、3係減の8部7局63課5室193係とし、効率化を進めるとともに、各総合支所へ市民生活に身近な業務を追加することにより、市民の利便性の向上を図ります。

以上が、令和4年度の組織見直しの概要となります。

## 【むすびに】

結びになります。令和4年度は、社会の潮流への対応といたしまして、業務のデジタル化を進め、市民の皆様生活をよりよいものへと変革する、デジタルトランスフォーメーションの推進や、地球温暖化対策としてカーボンニュートラルの推進を図っていくとともに、新型コロナウイルス感染症対策といたしましては、国の動向を踏まえながら、迅速かつ適切な対策を講じてまいります。

また、地域産業発展や子育て環境充実のため、「栃木インター西産業団地造成事業」及び「平川土地区画整理事業」の早期分譲に向けた整備や、妊産婦健康診査や学童保育施設、子育て短期支援事業等の充実によるきめ細やかな支援を実施いたします。

さらに、新たな文化拠点、観光拠点として、美術館や文学館のオープンを予定しているほか、嘉右衛門町伝建地区内の交流館が開館予定であるのをはじめ、公園遊具の整備や栃木駅への街かどピアノの設置など、多くの方に訪れて頂きますよう、本市の魅力を発信し、人々が集い、行き交う活気あふれる賑わいの創出に取り組んでまいります。

令和4年度は総合計画に掲げた、「“自然”“歴史”“文化”が息づき“みんな”が笑顔のあったか栃木市」の総仕上げとするため、乳幼児から高齢者まで全ての世代が夢や希望の持てるまちづくりを進めるとともに、新型コロナウイルス感染症や災害に負けない安全・安心なまちづくりに全力で取り組み、元気あふれる栃木市を築いてまいります。

以上、申し上げます。令和4年度予算を『笑顔と活力あるまちづくり予算』と位置付けて市政運営を行ってまいりますので、何卒、市民の皆様と議員各位のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。